

学校名	宮城県黒川高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	80人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、県内唯一の普通科と工業科を併設する県立高等学校として、3年間のキャリア教育を行います。勤労と責任を重んじる姿勢を養い、社会で活躍できる人物の育成を目指します。

○求める生徒像

将来の自己実現を目指して学校生活を送る意欲があり、次の1～6に当てはまる生徒を求めます。

- 幅広い知識・技能や判断力を身に付けるために、主体的に取り組み努力する生徒
- 学習に意欲的に取り組み努力する生徒
- 基本的な生活習慣が身に付いており、情緒豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 自らの責任を果たすとともに、互いの立場を考え、コミュニケーションをとることができる生徒
- 生徒会活動や部活動、学校行事に熱心に取り組むことができる生徒
- 部活動、特別活動、校外活動、ボランティア活動で優れた能力や顕著な実績がある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	機械科、電子工学科、環境技術科	なし
共通選抜	56人（募集定員の70%）	
学力検査:調査書	6：4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
特色選抜	24人（募集定員の30%）	
上記「求める生徒像」の6に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 270点		
国語、数学、社会、英語、理科：全学年の評定を2.0倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭：全学年の評定を2.0倍にする		
2 学力検査 375点		
国語、数学、社会、英語、理科：得点を0.75倍にする		
< 合計 > 645点		
Ⅱ 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の150%の範囲に含まれる者（36人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校情報はこちら
		学校ホームページ 公立高校ガイドブック
		 

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文										
1 調査書 195点 <table> <tr> <td>国語、数学、社会、英語、理科</td><td>: 全学年の評定を1.0倍にする</td></tr> <tr> <td>音楽、美術、保健体育、技術家庭</td><td>: 全学年の評定を2.0倍にする</td></tr> </table> 2 学力検査 300点 <table> <tr> <td>国語、数学、英語</td><td>: 各教科100点満点</td></tr> </table> 3 面接 50点 < 合計 > 545点	国語、数学、社会、英語、理科	: 全学年の評定を1.0倍にする	音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする	国語、数学、英語	: 各教科100点満点	I 面接 - 形態 個人面接 - 時間 15分程度 - 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 - 観点 <table> <tr> <td>(1) 態度</td><td>20点</td></tr> <tr> <td>(2) 表現力等</td><td>30点</td></tr> </table>	(1) 態度	20点	(2) 表現力等	30点
国語、数学、社会、英語、理科	: 全学年の評定を1.0倍にする										
音楽、美術、保健体育、技術家庭	: 全学年の評定を2.0倍にする										
国語、数学、英語	: 各教科100点満点										
(1) 態度	20点										
(2) 表現力等	30点										
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。											

学校名	宮城県黒川高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、県内唯一の普通科と工業科を併設する県立高等学校として、3年間のキャリア教育を行います。勤労と責任を重んじる姿勢を養い、社会で活躍できる人物の育成を目指します。

○求める生徒像

将来の自己実現を目指して学校生活を送る意欲があり、次の1～6に当てはまる生徒を求めます。

- 1 機械系の分野に興味関心を持ち、専門知識や技術・技能を習得し、専門分野への就職や進学を目指す生徒
- 2 学習に意欲的に取り組み努力する生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、情緒豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 4 自らの責任を果たすとともに、互いの立場を考え、コミュニケーションをとることができる生徒
- 5 生徒会活動や部活動、学校行事に熱心に取り組むことができる生徒
- 6 部活動、特別活動、校外活動、ボランティア活動で優れた能力や顕著な実績がある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	普通科、電子工学科、環境技術科	なし
共通選抜 28人（募集定員の 70 %）		
学力検査:調査書	6 : 4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
特色選抜 12人（募集定員の 30 %）		
上記「求める生徒像」の6に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 243.75点		
国語、数学、社会、英語、理科： 全学年の評定を1.25倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭： 全学年の評定を2.5倍にする		
2 学力検査 250点		
国語、数学、社会、英語、理科： 得点を0.5倍にする		
< 合計 > 493.75点		
		学校情報はこちら
Ⅱ 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の150%の範囲に含まれる者（18人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点	I 面接
国語、数学、社会、英語、理科	1 形態
音楽、美術、保健体育、技術家庭	個人面接
2 学力検査 300点	2 時間
国語、数学、英語	15分程度
3 面接 50点	3 内容
< 合計 > 545点	(1) 志望動機
	(2) 中学校での活動状況
	(3) 将来の進路志望
	(4) その他
II 選抜方法	4 観点
上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	(1) 態度 20点
	(2) 表現力等 30点

学校名	宮城県黒川高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	電子工学科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、県内唯一の普通科と工業科を併設する県立高等学校として、3年間のキャリア教育を行います。勤労と責任を重んじる姿勢を養い、社会で活躍できる人物の育成を目指します。

○求める生徒像

将来の自己実現を目指して学校生活を送る意欲があり、次の1～6に当てはまる生徒を求めます。

- 電子・電気・情報系の分野に興味関心を持ち、専門知識や技術・技能を習得し、専門分野への就職や進学を目指す生徒
- 学習に意欲的に取り組み努力する生徒
- 基本的な生活習慣が身に付いており、情緒豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 自らの責任を果たすとともに、互いの立場を考え、コミュニケーションをとることができる生徒
- 生徒会活動や部活動、学校行事に熱心に取り組むことができる生徒
- 部活動、特別活動、校外活動、ボランティア活動で優れた能力や顕著な実績がある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	普通科、機械科、環境技術科	なし
共通選抜 28人（募集定員の 70 %）		
学力検査:調査書	6 : 4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
特色選抜 12人（募集定員の 30 %）		
上記「求める生徒像」の6に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 243.75点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.25倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.5倍にする		
2 学力検査 250点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.5倍にする		
< 合計 > 493.75点		
Ⅱ 選抜方法		学校情報はこちら
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の150%の範囲に含まれる者（18人）を対象として行う。		学校 ホームページ 
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 50点 < 合計 > 545点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 30点
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県黒川高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	環境技術科	募集定員	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求める生徒像

○学校紹介

本校は、県内唯一の普通科と工業科を併設する県立高等学校として、3年間のキャリア教育を行います。勤労と責任を重んじる姿勢を養い、社会で活躍できる人物の育成を目指します。

○求める生徒像

将来の自己実現を目指して学校生活を送る意欲があり、次の1～6に当てはまる生徒を求めます。

- 1 建設系の土木分野と、環境の分野に興味関心を持ち、専門知識や技術・技能を習得し、専門分野への就職や進学を目指す生徒
- 2 学習に意欲的に取り組み努力する生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、情緒豊かな人間性を磨くために努力できる生徒
- 4 自らの責任を果たすとともに、互いの立場を考え、コミュニケーションをとることができる生徒
- 5 生徒会活動や部活動、学校行事に熱心に取り組むことができる生徒
- 6 部活動、特別活動、校外活動、ボランティア活動で優れた能力や顕著な実績がある生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜 → 特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができ る学科・コース	普通科、機械科、電子工学科	なし
共通選抜 28人（募集定員の 70 %）		
学力検査:調査書	6 : 4	
学力検査点（500点満点）と調査書点（195点満点）の満点を原点とした相関図を用いて選抜 する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6：4とする。		
特色選抜 12人（募集定員の 30 %）		
上記「求める生徒像」の6に当てはまる生徒を重視します。また、中学校において日々の学習に努 力し、良好な学習成績を収めた生徒を重視します。		
Ⅰ 配点		
1 調査書 243.75 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.25倍にする		
音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.5倍にする		
2 学力検査 250 点		
国語、数学、社会、英語、理科 : 得点を0.5倍にする		
< 合 計 > 493.75 点		
		学校情報はこちら
Ⅱ 選抜方法		
・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する12人の 150%の範囲に含まれる者（18人）を対象として行う。		
・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項（評定以外の特別活 動の記録などの資料）も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		
		学校 ホームページ
		公立高校 ガイドブック
		
		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 国語、数学、社会、英語、理科 : 全学年の評定を1.0倍にする 音楽、美術、保健体育、技術家庭 : 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 国語、数学、英語 : 各教科100点満点 3 面接 50点 < 合計 > 545点	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 15分程度 3 内容 (1)志望動機 (2)中学校での活動状況 (3)将来の進路志望 (4)その他 4 観点 (1)態度 20点 (2)表現力等 30点
II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	